

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
I-1. マスク・消毒液等の確保	2	庁舎管理費	市役所内における感染防止のため、入口や窓口等に消毒液を常設するとともに来庁者に対応する窓口にアクリルボードを整備した。	R2.4	R3.3	912	912	消毒液購入1式 パーテーション購入数 91個	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	3	防災力向上事業費	感染症の拡大防止と非常時の備えとして、マスク、消毒液、感染防止用手袋等を購入した。	R2.4	R3.3	5,808	5,808	マスク購入数 23,550枚 消毒用消耗品 1式	災害時における避難所等の感染防止体制等が確保できた。
	20	防災力向上事業費	新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営のため消毒用消耗品、感染対策プライベートルーム、不織布製立体間仕切り、空気循環式紫外線清浄機等を購入し、緊急時に備えた。	R2.7	R3.2	11,791	11,791	プライベートルーム・不織布間仕切り等1式 避難所感染対策消耗品等 1式 空気循環式紫外線清浄機 3台	災害時における避難所等の感染防止体制等が確保できた。
	21	庁舎管理費	議会中など三密を避けるため、会派室等で会議内容を開けるよう会議音声の引込みを行ったり、市役所内における感染防止のため、空気清浄機、AI非接触型体温検知システム機器等を整備した。	R2.8	R2.11	3,111	3,111	議会WEB会議備品1式 加湿空気清浄機 3台 AI体温検知カメラ 3個 等	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	24	一般事務費 (社会福祉総務費)	職員の感染症防止対策のため、オンライン相談等で使用するタブレットの整備やマスク等の消耗品を購入した。	R2.9	R2.12	495	495	マスク購入数 3,500枚 消毒液購入数 50個	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	26	老人介護ホーム運営事業費	寿養荘における感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	老人介護ホームを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	32	いきいき元気館管理運営事業費	いきいき元気館における感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器やサーキュレーターを整備した。	R2.9	R2.10	787	787	AI体温検知カメラ 2台	いきいき元気館を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	33	健康診査事業費	健康診査等における感染症防止対策のため、必要な消毒用消耗品やパーテーションなどを整備した。	R2.8	R3.3	962	962	AI体温検知カメラ 7台 パーテーション購入数 8個	健康診査を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	35	畜場管理運営事業費	畜場における感染防止対策の強化のため、マスク、ゴーグル等のAI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R3.2	555	555	AI体温検知カメラ 1台	畜場を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	36	一般事務費 (清掃総務費)	ごみ収集運搬業務における感染防止対策強化のため、防護服等を購入した。	R2.10	R3.3	2,043	2,043	支援施設数 10施設 マスク購入数 9,000枚	ごみ収集運搬業務を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	46	潮風ギャラリー管理運営事業費	氷見市潮風ギャラリーにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	潮風ギャラリーを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	47	田園空間博物館管理運営事業費	ひみ獅子舞ミュージアムにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	ひみ獅子舞ミュージアムを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	48	漁業文化交流センター管理運営事業費	氷見市漁業文化交流センターにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	氷見市漁業文化交流センターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	54	公園管理事業費	氷見運動公園パークゴルフ場における感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	氷見運動公園パークゴルフ場を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	55	海浜植物園感染対策事業費	海浜植物園における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、指定管理を行っている(一社)氷見市花と緑のまちづくり協会が実施する感染症対策に要する費用を支援した。	R2.9	R3.3	9,383	8,462	AI体温検知カメラ 1台 施設換気・送風設備 1式 Web研修・会議用機材等の導入 1式	海浜植物園を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	57	教育文化センター管理運営事業費	教育文化センターにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器や飛沫防止パーテーション、飛沫防止板等を整備した。	R2.9	R3.3	945	945	AI体温検知カメラ 2台	教育文化センターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
58	富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	ひみラボ水族館における感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	357	357	AI体温検知カメラ 1台	ひみラボ水族館を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。	
60	体育施設管理運営事業費	コロナ禍において、自粛されていたスポーツ活動を安全に再開するための環境を整えるため、AED(自動体外式除細動器)を未設置の開放施設体育館の施設へ整備した。	R2.10	R2.10	1,910	1,900	自動体外式除細動器(AED)購入 7台	コロナ禍で縮小されていたスポーツ活動を安心して行うことができるようになった。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
I-1. マスク・消毒液等の確保	61	(公財)氷見市体育協会実施事業費補助金	市内体育施設(ふれあいスポーツセンター、市民プール・トレーニングセンター・B&G海洋センター)における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、指定管理を行っている(公財)氷見市体育協会に対し、感染症対策に要する費用を支援した。	R2.8	R3.1	800	438	支援対象施設数 3施設	体育施設を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	62	市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費	市民プール・トレーニングセンターにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	715	710	AI体温検知カメラ購入 2台	市民プール・トレーニングセンターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	63	ふれあいスポーツセンター管理運営事業費	ふれあいスポーツセンターにおける感染防止対策の強化のため、AI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R2.9	R2.10	715	710	AI体温検知カメラ購入 2台	ふれあいスポーツセンターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	65	消防活動費	コロナ禍で消防及び救急活動に従事する消防職員の感染防止のため、活動時に着用する感染防止衣等を購入した。	R2.4	R3.2	2,998	2,970	救急隊員感染防止衣等 1式	消防及び救急活動を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	66	庁舎管理費(常備消防費)	コロナ禍で消防活動に従事する消防職員の感染防止のため、消防庁舎内において、手洗い場の自動水栓化、感染対策を施した仮眠室を整備したほか、AI非接触型体温検知システム機器、空気清浄機を整備した。	R2.9	R2.12	1,464	1,464	AI体温検知カメラ購入 1台 空気清浄機 1台 自動水洗化 1式 感染対策用仮眠室間仕切り設置	消防署を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	67	新しい地域環境保全支援モデル事業費	地域活動による新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ラジコン式の草刈り機を整備した。	R2.11	R2.12	1,601	1,601	ラジコン草刈機 2台	地域活動による新型コロナウイルス感染症はなかった。
	69	庁舎管理費	市役所において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	266	217	自動水洗化 8台	市役所を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	70	老人休養ホーム運営事業費	寿養荘において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	555	555	自動水洗化 17台	寿養荘を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	71	保育所運営事業費	公立保育所において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	1,263	1,263	自動水洗化 40台	公立保育所を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	72	民間保育所等感染対策支援事業費	民間保育所等が、水道の蛇口を経由した新型コロナウィルの間接的な感染を防止するために行う、手洗い場の自動水栓化に要する費用に對して補助した。	R2.8	R3.3	4,931	4,411	自動水洗化支援施設数 6施設 感染対策支援施設 10施設	民間保育所を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	74	畜場管理運営事業費	畜場において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	32	32	自動水洗化 1台	畜場を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	76	教育文化センター営繕費	教育文化センターにおいて水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	609	609	自動水洗化 18台	教育文化センターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	77	小学校営繕費	小学校等において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	22,189	22,189	自動水洗化 714台	小学校等において、児童等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。
	78	中学校営繕費	中学校等において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	9,933	9,933	自動水洗化 319台	中学校等において、生徒等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。
	79	富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費	ひみラボ水族館において水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	298	298	自動水洗化 10台	ひみラボ水族館を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
80	体育施設管理運営事業費	感染症拡大防止のため、中学校の体育館等を学校施設と切り離すシャッターの設置等行って密にならないように学校スポーツ活動の場所を増やした。	R2.10	R3.1	3,161	3,100	スポーツ活動場所の確保 4施設(4校)	コロナ禍の中で、学校開放による体育施設を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。	
81	B&G海洋センター管理運営事業費	B&G海洋センターにおいて水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	222	220	自動水洗化 7台	B&G海洋センターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。	
82	市民プール・トレーニングセンター営繕費	市民プール・トレーニングセンターにおいて水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	617	610	自動水洗化 19台	市民プール・トレーニングセンターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
I-1. マスク・消毒液等の確保	83	ふれあいスポーツセンター営繕費	ふれあいスポーツセンターにおいて水道の蛇口を経由した新型コロナウイルスの間接的な感染を防ぐため、手洗い場の自動水栓化を行った。	R2.10	R3.1	1,389	1,380	自動水洗化 41台	ふれあいスポーツセンターを起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	86	防災力向上事業費	指定避難所における感染防止対策の強化のため、空気循環式紫外線清浄機を整備した。	R3.2	R3.3	2,261	2,261	空気循環式紫外線清浄機 30台	災害時における避難所等の感染防止体制等が確保できた。
	90	小学校スクールバス運行費	コロナ禍の冬期間のスクールバス登校において、感染症対策のため一便あたりの乗車人数が多い比美乃江小学校及び湖南小学校のスクールバスを一台増台し、児童を間隔を空け乗車させた。	R2.11	R3.3	4,356	4,356	冬期間のスクールバス増便1台(66日間) 比美之江小学校、湖南小学校	冬期間のスクールバスの増便により、バス利用時を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	91	体育施設管理運営事業費	コロナ禍におけるスポーツイベントや施設管理について、国や県のガイドライン等に基づく予防対策に必要な備品等を整備した。	R2.12	R3.3	5,306	5,200	感染対策備品等 1式 消毒液等の購入 1式	スポーツイベント等を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	94	一般事務費(社会福祉総務費)	地域での感染症拡大防止を図るため、きとぎと100歳体操グループ(95グループ)や、地域における福祉活動を実施する地区社会福祉協議会(21地区)に非接触型体温計を貸与した。	R3.1	R3.1	1,056	1,056	非接触型体温計購入 120個	地域における福祉活動を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	95	庁舎管理費	市役所内や別庁舎における感染防止のため、空気循環式紫外線清浄機やAI非接触型体温検知システム機器を整備した。	R3.1	R3.3	1,116	891	AI体温検知カメラ購入 1台 空気循環式紫外線清浄機購入 10台	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症は発生しなかった。
	102	庁舎管理費	旧同窓会館において、職員間の感染症防止対策のため、インターネット環境等を整備し、分散勤務環境を構築した。	R3.4	R3.8	118	117	分散勤務施設ネットワーク環境整備1式	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症は発生しなかった。
	106	おもてなし対策事業費	コロナ禍において、窓口等での密な状態を避け、手続きにかかる滞在時間を短縮するため、おくやみ手続きに特化したワンストップ窓口を構築した。	R3.4	R4.3	1,408	1,300	おくやみコーナー設置 1式	市役所内を起因とする新型コロナウイルス感染症は発生しなかった。
	108	健康診査等感染対策事業費	コロナ禍における健康診査等での感染症拡大防止のため、飛沫感染を防ぐマスク等の消耗品やサーキュレーター等を整備した。	R3.3	R3.9	1,552	1,313	サーキュレーター 2台 パーテーション 4台 感染対策消耗品等 1式	健康診査を起因とする新型コロナウイルス感染症は発生しなかった。
	118	海浜植物園感染対策事業費植物園感染対策事業費	海浜植物園において、施設利用者が安心して施設を利用できるよう展示ホールに換気扇を設置するほか、指定管理者に対して、コロナ禍における施設管理に必要な消毒液購入費用について支援した。	R3.4	R4.3	6,163	6,162	施設換気施設整備 1式 感染対策にかかる消耗品等の購入への補助	海浜植物園を起因とする新型コロナウイルス感染症は発生しなかった。
	121	小学校管理運営事業費	小学校等における感染症拡大防止のため、施設消毒用消耗品等やAI体温検知システムを整備した。	R3.4	R4.3	3,089	3,088	AI体温検知カメラ購入 10台 消毒用消耗品 1式	小学校等において、児童等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。
	122	中学校管理運営事業費	中学校等における感染症拡大防止のため、施設消毒用消耗品等やAI体温検知システムを整備した。	R3.4	R4.3	1,486	1,486	AI体温検知カメラ購入 4台 消毒用消耗品 1式	中学校等において、生徒等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。
	123	庁舎管理費(常備消防費)	コロナ禍で消防活動に従事する消防職員の感染防止のため、消防庁舎シャワー室改修工事を行った。	R3.3	R3.11	4,785	4,785	消防庁舎シャワー室整備 1式	消防及び救急活動を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
	124	消防分団運営費	消防団における感染防止対策の強化のため、地区防災センターへ空気循環式紫外線清浄機を整備した。	R3.7	R3.8	1,424	1,424	空気清浄機 20台	消防団活動を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生はなかった。
126	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る)	学校において感染症対策の徹底を図るうえで必要となるマスクや消毒液等を購入した。	R2.5	R2.6	955	478	マスク・消毒液等 1式	学校等において、児童及び生徒等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。	
127	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	感染症対策を実施し、児童・生徒の学習機会を保障するため、消毒液や非接触型体温計等の購入、換気に必要なサーキュレーター等を整備した。	R2.8	R3.3	16,985	8,493	感染症対策消耗品、備品等 1式	学校等において、児童及び生徒等の感染が発生したが、その拡大を最小限に抑えることができた。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
I-3. 医療提供体制の強化	6	病院事業会計繰出金	金沢医科大学氷見市民病院内での感染防止や感染者受入増に対応するため、病棟隔離等を行うためのアクリル板等の整備や外来診療窓口に飛沫防止板の整備を行った。	R2.6	R3.3	1,610	119	飛沫防止アクリル板等 1式	市内の中核病院における新型コロナウイルス感染症に対応した感染対策設備を整備することができた。
	23	病院事業会計繰出金	金沢医科大学氷見市民病院が行う感染症対策に必要な診察室等や医療機器等を整備した。	R2.8	R3.3	21,951	21,000	感染症対応診察室等の整備 1式	市内の中核病院における新型コロナウイルス感染症に対応した医療設備を整備することができた。
I-6. 情報発信の充実	1	テレワークシステム導入事業費	職員の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、在宅勤務(テレワーク)に不可欠な専用端末の導入、市庁舎との通信料等のほか、外部との会議や打ち合わせのためのタブレット端末を購入した。	R2.5	R3.3	5,919	5,900	テレワーク用環境整備 1式 オンライン会議用タブレット 5台	コロナ禍における職員のテレワーク環境を整備し、感染拡大等に備えることができた。
	17	リモート会議システム整備事業費	リモート会議を本庁及び全ての出先機関において利用可能とする環境整備や、LINE公式アカウントを開設し、情報発信の多チャンネル化を図ることで、コロナ情報等をより多くの市民の方が入手できるようにした。	R2.8	R3.3	10,034	10,034	リモート会議用環境整備 1式 LINEアカウント開設によるコロナ情報等の配信	コロナ禍でのリモート環境の整備は、職員の感染拡大防止、業務の効率化など様々な効果があった。また、LINEの開設により情報発信力が増え、必要な情報をより多くの方へ発信することができた。
	64	図書館情報システム整備事業費	コロナ禍における図書館利用者の感染症拡大防止のため、パソコンやスマートフォン等から利用可能な電子書籍の所蔵を増やし、図書館のサービス体制を整えた。	R2.9	R3.1	3,080	3,080	電子書籍購入 1式	コロナ禍で利用者が求める必要なサービスを提供することができた。
I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	15	GIGAスクールネットワーク整備事業費	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休校等の措置がとられるなどの教育課程の実施に支障が生じる等の事態に備え、タブレット端末を購入し、遠隔学習や家庭学習などに対応可能な教育環境を整えた。	R2.9	R3.3	101,289	101,289	支援学校数 14校 端末数 1,994台	タブレット端末の整備により、遠隔学習等に対応した教育環境を整えることができた。
	59	一般事務費(事務局費)	、コロナ禍における保護者の負担を軽減するため新型コロナウイルス感染症拡大防止のため修学旅行を中止した際に発生した負担金を支援した。	R2.9	R2.10	1,075	1,075	支援額 4校、1,075千円	コロナ禍における修学旅行中止による保護者の負担軽減につながった。
	125	子ども・子育て支援交付金	コロナ禍における小学校の臨時休業等により、学童保育の平日午前中からの開所等を図った。	R2.4	R3.3	746	250	学童保育 10か所	臨時休業等に伴う学童保育の平日午前開所の支援につながった。
	128	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナによる学校の臨時休業に伴う学校給食休止の対応として、3月主食分について、公益財団法人富山県学校給食会に負担金(違約金)を支払った。	R2.5	R2.8	1,764	441	支援額 1,763千円	臨時休校に伴う給食休止の負担により、学校の臨時休校等を円滑に進めることができた。
	130	障害者総合支援事業費補助金	コロナ禍における特別支援学校等の一斉臨時休業に伴う、利用者負担を免除するため、事業者へ補助金を支給した。	R2.10	R3.3	36	9	支援額 35千円	特別支援学校の臨時休校に伴う放課後等サービス利用者の負担軽減につながった。
II-1. 雇用の維持	7	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	労働者の雇用維持を図るため、事業者の雇用調整助成金申請書類作成に係る社会保険労務士等に委託する手数料の助成を行った。	R2.6	R3.3	2,213	2,213	支援数 51件 支援総額 2,213千円	労働者の雇用維持に苦労している事業者への支援として効果的であった。
II-2. 資金繰り対策	111	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	資金繰りを円滑にするため助成制度を活用する市内事業者が、申請書類の作成を社会保険労務士等に委託した際に発生する手数料に対して補助した。	R3.4	R3.10	250	250	交付件数 5件 交付金額 250千円	資金の調達に苦労している事業者への支援として効果的であった。
	8	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症の発生により売上げが減少している個人事業者や中小企業に対し、資金繰りの支援を行うため、県制度融資や日本政策金融公庫等の貸付事業で生じる一部の事業者の保証料負担や利子負担について補助した。	R2.6	R3.3	20,812	20,812	利子補給 2,487千円 保証料補助 18,325千円	資金の調達に苦労している事業者への支援として効果的であった。
	85	新型コロナウイルス感染症対応融資資金利子等補給金基金積立金	富山県新型コロナウイルス感染症対応資金等で生じる一部の事業者の利子及び信用保証料について、基金を創設し積み立てし、令和3年度から令和6年度までの利子補給、令和3年度分の信用保証料補給を実施した。	R3.3	R7.3	24,900	24,900	基金創設 積立24,900千円	資金の調達に苦労している事業者への支援として効果的であった。
	92	市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費	コロナ禍において、市民プール・トレーニングセンターの施設利用料金減収等により、当該施設の指定管理者である公益財団法人氷見市体育協会に対し、支援金を支給した。	R3.1	R3.3	2,122	2,120	支援金 2,123千円	市民プール・トレーニングセンターにおいて、施設利用者減による資金の調達に苦労している事業者への支援として効果的であった。
	93	ふれあいスポーツセンター管理運営事業費	コロナ禍において、ふれあいスポーツセンターの施設利用料金減収等により、当該施設の指定管理者である公益財団法人氷見市体育協会に対し、支援金を支給した。	R3.1	R3.3	2,803	2,800	支援金 2,803千円	ふれあいスポーツセンターにおいて、施設利用者減による資金の調達に苦労している事業者への支援として効果的であった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	12	新型コロナウイルス感染症防止協力金事業費負担金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力した中小企業・個人事業主に対し、県が協力金を支給する一部について市で負担した。	R2.5	R2.9	15,183	15,183	助成金給付件数 209件 助成金給付額 15,183千円	県の休業の要請等に応じ、影響を受けた事業者の事業継続に寄与した。
	16	新型コロナウイルス感染症防止協力金事業費負担金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休業、営業時間短縮した中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給した。	R2.6	R2.10	20,000	20,000	助成金給付件数 200件 助成金給付額 20,000千円	県の休業の要請等に応じ、影響を受けた事業者の事業継続に寄与した。
	14	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな打撃を受けている市内観光関連産業を支援するため、宿泊事業者及び交通事業者への事業継続支援補助金を交付した。	R2.7	R2.9	2,314	2,314	助成金給付件数 35件 助成金給付額 2,314千円	コロナ禍で観光客等の減により大きな打撃を受けている宿泊業・交通事業者の事業継続に寄与した。
	116	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな打撃を受けている市内観光関連産業を支援するため、宿泊事業者及び交通事業者への事業継続支援補助金を交付した。	R3.4	R3.9	9,901	9,901	補助件数38件 補助金額 9,901千円	コロナ禍で観光客等の減により大きな打撃を受けている宿泊業・交通事業者の事業継続に寄与した。
	25	障害福祉サービス事業継続支援事業費	市民の日常生活に不可欠な障害福祉サービス事業所等の事業継続を支援するため、感染症拡大防止や感染者発生時における市からの協力要請の受け入れ対応について給付金を支給した。	R2.8	R2.9	2,300	2,300	助成金給付件数 16件 助成金給付額 2,300千円	福祉サービス事業者の事業者の事業継続に寄与した。
	27	介護サービス事業継続支援事業費	市民の日常生活に不可欠な介護サービス事業所等の事業継続を支援するため、感染症拡大防止や感染者発生時における市からの協力要請の受け入れ対応について給付金を支給した。	R2.8	R2.9	6,550	6,550	助成金給付件数 32件 助成金給付額 6,550千円	介護サービス事業者の事業継続に寄与した。
	34	医療施設事業継続支援事業費	市内医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策や市民の様々な医療ニーズへの対応に係る負担を軽減し、医療体制の継続・維持を支援するため給付金を支給した。	R2.9	R2.12	8,850	8,850	助成金給付件数 40件 助成金給付額 8,850千円	市内医療機関の事業継続に寄与した。
	38	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた市内の中小企業者に対し、事業の持続化を支援するため給付金を支給した。	R2.10	R3.2	5,400	5,400	助成金給付件数 32件 助成金給付額 5,400千円	売上が減少した市内事業者の事業継続に寄与した。
	39	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の交通事業者に対し、事業の持続化を支援するため補助金を交付した。	R2.8	R2.10	2,700	2,700	助成金給付件数 9件 助成金給付額 2,700千円	コロナ禍で飲食店の利用減による影響を受けている観運転代行業者などの事業継続に寄与した。
	41	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者が、国・富山県等の経済対策支援制度を有効かつ迅速に活用できるよう、有資格者の申請書類の作成及び代理申請を依頼した際の費用の一部を補助した。	R2.9	R3.3	664	664	助成金給付件数 26件 助成金給付額 664千円	市内事業者の事業継続に寄与した。
	109	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者が助成金、税制措置等の申請代理や販売促進のための計画、経営改善計画等の策定など有資格者等の専門家の支援を受け実施する際に、報酬等の費用に対し補助した。	R3.4	R4.3	846	846	補助件数25件 補助金額 846千円	市内事業者の事業継続に寄与した。
	43	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者等の事業の持続化を支援するため、新分野への展開や新開発商品のヒントとなるアイデアを募集するビジネスアイデアコンテストを開催した。	R2.10	R3.3	525	525	補助金額 525千円	売上が減少した市内事業者の事業継続に寄与した。
	53	氷見牛肥育緊急支援事業費	国の肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)制度における生産者負担金が増額されるなど、経営が圧迫される畜産農家に対し、支援した。	R2.8	R3.3	9,762	9,762	支援件数70件 支援金額 9,762千円	畜産農家の事業継続に寄与した。
	96	公共交通感染防止運行協力支援事業費	3密を回避するため、運行本数を維持し運行する公共交通事業者に対し支援した。	R2.12	R3.2	2,696	879	支援件数1件 支援金額 2,697千円	コロナ禍で3密を回避し、運行本数を維持する公共交通事業者の事業継続に寄与した。
98	食イベントによる氷見の魅力発信事業費	コロナ禍で飲食店での飲食の減少に伴い、市内飲食店等の弁当・オードブル等をタクシー事業者が配送する取組「ヒミドリ」を実施した。	R2.9	R3.1	924	924	負担金額 924千円	売上が減少した市内事業者の事業継続に寄与した。	
99	食イベントによる氷見の魅力発信事業費	コロナ禍により例年開催されてきたひみ食彩まつりが中止されたため、販路に困っている野菜・果物等の販売を支援するため、「秋の味覚をレスキュー！特設販売」を三密対策を講じ実施した。	R2.8	R3.1	698	698	負担金額 698千円	売上が減少した市内事業者の事業継続に寄与した。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	4	ひとり親世帯臨時特別応援事業費	児童一人あたり2万円の地域商品券を配布することにより、ひとり親世帯の生活を支援した。	R2.5	R2.5	8,172	8,172	支給金額総額 8,040千円分	コロナ禍の中で、困窮する世帯等の生活維持に寄与した。
	18	ぶり奨学プログラム事業費	コロナ禍において、ふるさとへの帰省自粛が推奨される状況の市内出身の大学在学者等を応援することを目的とし、氷見の米やうどんなどの特産品を送付した。	R2.9	R3.3	2,698	2,698	支援数 695件	コロナ禍によりバイト等の収入が見込めない中で学生生活の維持に寄与した。
	22	水道事業会計繰出金	新型コロナウイルス感染症予防に有効な「手洗い」等に取り組む市民の負担を軽減するため、水道の基本料金分を減免した。	R2.8	R3.1	87,690	78,921	減免額 87,281千円	コロナ禍で感染防止のために経済的負担が増加している家庭の生活維持に寄与した。
	28	高校生在学世帯等臨時特別応援事業費	コロナ禍において、高校生等がいる世帯へ世帯の経済的負担を軽減するため、地域商品券を支給した。	R2.8	R3.1	20,066	20,066	支援額 19,470千円	コロナ禍で経済的負担が増加している家庭の生活維持に寄与した。
	30	新生児すこやか子育て臨時特別応援事業費	コロナ禍における子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和2年4月28日から令和3年3月31日生まれの新生児を対象に、特別臨時応援金を支給した。	R2.8	R3.4	17,000	16,600	支援額 17,000千円	コロナ禍で経済的負担が大きい新生児の保護者の負担軽減に寄与した。
	56	大学生等緊急修学支援事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮した大学生等の修学の継続を支援するため給付金を支給した。	R2.8	R3.3	22,700	22,700	支援額 25,000千円	コロナ禍によりバイト等の収入が見込めない中で学生生活の維持に寄与した。
	73	予防接種事業費	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を予防するため、中学生のインフルエンザ予防接種に要する費用を助成した。	R2.10	R3.1	1,887	1,887	助成総額 1,887千円	コロナとインフルエンザの同時流行防止に寄与した。
	84	子育て世帯臨時特別給付金事業費	子育て世帯に対し、経済的支援を行うため、児童一人当たり1万円を支給した。	R2.6	R3.3	41,757	41,757	支援額 41,360千円	コロナ禍で経済的負担が大きい子育て世帯の負担軽減に寄与した。
107	子ども食堂支援事業費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けるこども食堂を運営する団体に対し、こども食堂の活動が維持・継続されるよう補助金を交付した。	R3.4	R3.5	300	270	支給件数 3件 支給金額 300千円	子どもなどに対して食事を提供している子ども食堂の事業継続に寄与した。	
III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	114	インバウンド対策事業費	訪日客への効率的な観光情報等の提供や観光スポットへの誘導を図るため、県が人工知能を用いたスマートフォン用のAIチャットボットを導入した経費の一部を市が負担した。	R3.5	R3.5	119	118	富山県AIチャットボット導入	県内市町村でインバウンド受入等の体制等を構築することで観光需要の創出に寄与した。
	13	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな打撃を受けている市内観光関連産業を支援するため、氷見市観光協会が実施する、プレミアム(5,000円)付宿泊券発行事業に対し補助した。	R2.6	R3.3	108,458	108,458	補助額 108,458千円	観光事業者等の事業継続に寄与した。
	115	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな打撃を受けている市内観光関連産業を支援するため、氷見市観光協会が実施する、プレミアム(5,000円)付宿泊券発行事業に対し補助した。	R3.3	R4.3	107,880	101,501	補助額 107,880千円	観光事業者等の事業継続に寄与した。
	75	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	大きな打撃を受けている観光業を支援するため、市内の観光施設、特産品販売店、飲食店等で使用できる「氷見市とくとくギフト券」を発行した。	R2.9	R3.3	21,035	21,035	補助額 21,035千円	観光事業者等の事業継続に寄与した。
	10	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	市内飲食店等が提供するメニューの受注、配送を行う事業者や、市内飲食店等のを支援する事業の資金をクラウドファンディングにより調達する事業者へ支援を行った。	R2.5	R2.10	2,278	2,278	補助額 2,278千円	売上が減少した事業者の事業継続に寄与した。
	11	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて売上が減少している市内事業者を支援するため、インターネットサイト『極み！とれとれ氷見』において、消費者の購入意欲促進を図り、事業者の売上向上を目指し、期間限定で送料無料キャンペーンを実施した。	R2.5	R2.12	268	268	補助額 268千円	売上が減少した事業者の事業継続に寄与した。
	45	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	売上が減少している市内事業者を支援するため、インターネットサイト『極み！とれとれ氷見』において、消費者の購入意欲促進を図り、事業者の売上向上を目指し、期間限定で送料無料キャンペーンを実施した。	R2.5	R2.12	232	232	補助額 232千円	売上が減少した事業者の事業継続に寄与した。
19	公共交通感染防止運行協力支援事業費	感染防止に留意しつつ通常どおりの運行を維持するバス運行事業者(路線バス事業者・NPOバス事業者)が平日の朝夕ラッシュ時に、ことに対して支援するほか、乗車人数の多い久目線の3密解消のため大型車両の導入を支援した。	R2.8	R3.3	15,509	15,509	支援事業者 5事業者 支援額 15,508千円	コロナ禍で密を避け、運行を継続するバス事業者の事業継続に寄与した。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	52	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	市内観光産業における感染症に対する強靱な体制を構築するため、宿泊事業者が実施する感染症予防に関する衛生管理対応に必要な機械、器具、備品等の導入を支援した。	R2.8	R2.12	1,958	1,958	12施設 支援総額 1,958千円	コロナ禍で感染対策を講じ、事業者の事業継続に寄与した。
	117	新型コロナウイルス観光事業者等緊急支援事業費	コロナ禍において、市内観光産業における感染症に対する強靱な体制を構築するため、宿泊事業者及び飲食店が行う感染症予防に関する衛生管理対応実施に必要な機器や設備等の導入を支援した。	R3.6	R3.10	2,280	2,280	支給件数 34件 支給金額 2,281千円	コロナ禍で感染対策を講じ、事業者の事業継続に寄与した。
III-2. 地域経済の活性化	9	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	コロナ禍において、地域経済の活性化を図るため、市民又は市内事業者に勤務する人が、期間中に飲食店等を利用した際、領収書1万円分につき「ひみキトキ商品券」1千円分を交付した。	R2.5	R2.10	5,038	5,038	商品券発行総額 5,038千円 消費喚起効果額 57,035千円 消費喚起倍率 11.3倍	飲食店利用の増による地域活性化に寄与した。
	37	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	市内店舗の支援、地域経済の活性化を促進するために、「氷見市プレミアム付商品券(額面12,000円、2,000円分プレミアム)」を発行した。	R2.8	R3.3	75,302	75,302	商品券発行総額 401,160千円 利用可能店舗数 445店舗	市内店舗利用の増による地域活性化に寄与した。
	89	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	地域内経済の活性化や非接触型決済の促進を図るため、「ひみキトキ商品券」及び電子商品券「ひみPay」を発行した。	R2.11	R3.3	36,466	36,466	補助額 36,465千円	コロナ禍での非接触型電子決済の促進、市内店舗利用の増による地域活性化に寄与した。
	29	子どもの遊び学び体験応援事業費	コロナ禍の保育所等で行事などが中止や延期され、遊び学びの機会が減っていることから、リニューアルされた海浜植物園のパスポートを未就学児に支給し、遊び学びの場を確保した。	R2.8	R3.3	657	657	商品券発行総額 657千円	子どもの成長に大切な遊び・学びの機会を創出し、地域活性化に寄与した。
	31	マイナンバーカード取得応援キャンペーン事業費	コロナ禍の窓口の密集回避のため、コンビニで諸証明が発行できるマイナンバーカードの交付率アップを促進しており、新たにカードを取得した人に、1,000円の地域商品券を進呈した。	R2.8	R3.2	3,000	3,000	商品券発行総額 3,000千円	マイナンバーカードの取得者が増え、地域の活性化に寄与した。
	88	マイナンバーカード取得応援キャンペーン事業費	コロナ禍の窓口の密集回避のため、コンビニで諸証明が発行できるマイナンバーカードの交付率を向上させるため、新たにカードを取得した人に、1,000円の地域商品券を交付した。	R2.12	R3.5	4,000	3,503	発行枚数 4,000枚	マイナンバーカードの取得者が増え、地域の活性化に寄与した。
	49	滞在型観光拠点施設機能強化事業費	観光需要の回復や観光客の満足度向上及び滞在時間延長を目指すため、新たなサイクルコースの造成やモニターツアー等によりサイクルツーリズムを通じた情報発信を行った。	R2.9	R3.3	1,896	1,896	サイクルツーリズムPR動画等	サイクルツーリズムの推進による観光客の満足度向上及び滞在時間延長に寄与した。
	50	滞在型観光拠点施設機能強化事業費	漁業文化交流センターにおいて、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光需要の回復や観光客の満足度向上及び滞在時間延長を目指すため、サイクリング動画を投影するほか、電動普通自転車等を整備した。	R2.10	R3.2	2,515	2,515	サイクルツーリズム推進環境の整備 1式	サイクルツーリズムの推進による観光客の満足度向上及び滞在時間延長に寄与した。
	51	滞在型観光拠点施設機能強化事業費	新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光需要の回復や観光客の満足度向上及び滞在時間延長を目指すため、氷見市の美しい景観をテーマにした写真展等を開催し、市内をサイクリングで巡る動機づけを行った。	R2.9	R3.3	486	486	景観写真展 1式	サイクルツーリズムの推進による観光客の満足度向上及び滞在時間延長に寄与した。
	113	観光戦略事業費	コロナ禍で密を避け楽しめるアクティビティであるサイクリングを推進するため、市内の「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟している富山湾沿いを通るサイクリングコースを紹介するウェブサイトを制作した。	R3.4	R4.2	2,365	2,365	サイクルツーリズムPRウェブサイト 1式	サイクルツーリズムの推進による観光客の満足度向上及び滞在時間延長に寄与した。
	97	食文化推進事業費	コロナ禍における地域内経済の活性化を図り、事業者を支援するため、夜のまちなかグル巡りにおける参加店への上乗せチケット代金やチケット換金手数料を補助した。	R2.6	R3.3	1,042	775	夜のまちなかグル巡り実施	参加店舗利用の増による地域活性化に寄与した。
110	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	コロナ禍の中、市内事業者が氷見商工会議所や氷見ビジネスサポートセンターの支援を受けながら、新たな商品開発や販売促進事業の実施の際に発生する費用に対して助成した。	R3.4	R4.3	1,809	1,809	支給件数 10件 支給金額 1,810千円	商品開発や販売促進により、地域活性化に寄与した。	
68	ひみIJUヴィレッジ整備事業費	働き方等の変革による、アフターコロナにおける地方への移住需要に対応し、実施に住んでみて本市への理解を深め、移住促進を図るため、一定期間を賃貸する戸建ての賃貸住宅2棟を整備した。	R2.10	R3.6	54,370	53,432	移住促進住宅 2棟	定住を希望する入居者の住環境を体験できる場として、定住促進に寄与した。	

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施結果及び効果検証一覧表

(単位:千円)

対策項目	No	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	実施結果	効果検証
IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	101	庁内ペーパーレス化推進事業費	コロナ禍におけるテレワーク環境を整備するため、ペーパーレス支援ツールや文書管理システムなどを導入した。	R3.4	R4.2	13,675	13,000	ペーパーレス化支援ツール導入 1式	ペーパーレス支援ツール等の導入によりテレワークに対応した業務の遂行が可能となり、自治体DXの推進に寄与した。
	120	GIGAスクールネットワーク整備事業費	学校の臨時休業時等に、家にインターネット環境がない家庭への学習支援を可能とするため、インターネット環境の整備を図った。	R3.4	R4.1	1,084	1,083	家庭学習用SIM通信料 1,083千円	臨時休業等が発生した場合の遠隔学習を円滑に進める設備を備えることができた。
	131	公立学校情報機器整備費補助金	感染症発生時の臨時休業等における学校と児童生徒の遠隔学習を円滑に行うため、学校側が使用するカメラやマイク等の通信装置等を整備した。	R2.10	R2.12	454	227	WEB会議用備品 1式	臨時休業等が発生した場合の遠隔学習を円滑に進める設備を備えることができた。
	132	公立学校情報機器整備費補助金	コロナ禍における学校のICT環境整備を推進するため、設計や仕様マニュアル作成等を行うICT技術者を配置した。	R2.10	R3.3	136	67	GIGAスクールサポーター配置	遠隔学習を円滑に進める人員配置などを行い、臨時休業等が発生した場合に備えることができた。
	42	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	コロナ禍における感染防止対策として、地域商品券を電子化した「ひみPay」アプリを導入し、非接触型決済を推進した。	R2.11	R3.3	2,912	2,912	非接触型決済アプリ「ひみPay」導入 1式	非接触型の決済方法を整備し、DXの推進に寄与した。
	44	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業費	地域を訪れなくても継続的に様々な形で携わってくれる関係人口を創出・拡大するため、現在の紙版の「氷見おもてなし観光パスポート」を、新たに電子化した。	R2.8	R3.3	2,790	2,790	おもてなし観光パスポートアプリ導入 1式	アプリの導入によりオンラインによる観光の魅力発信につながり、DXの推進に寄与した。
①-IV-4. 公共投資の早期執行等	87	オンライン決済導入事業費	コロナ禍における窓口の混雑防止、現金の取り扱いに伴う感染拡大の予防等を図るため、QRコード決済用端末の整備やクレジットカード決済サービス等の導入を行った。	R2.12	R4.3	25,554	19,769	キャッシュレス決済環境整備 1式	公共料金等の収納におけるQRコード決済用端末の整備やクレジットカード決済サービス等の導入により、自治体DXの推進に寄与した。
②-II-1. デジタル改革	100	オンライン決済導入事業費	コロナ禍における窓口の混雑防止、現金の取り扱いに伴う感染拡大の予防等を図るため、保険料などのコンビニ収納対応にかかるシステム改修などを行った。	R3.4	R4.3	24,707	20,000	市営住宅使用料、介護保険料、後期高齢者医療保険料システム改修	公共料金等のコンビニ収納対応により、自治体DXの推進に寄与した。
						1,159,124	1,112,620		